

学校番号

203

学 校 要 覧

令和7年度



埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園

〒350-0221 埼玉県坂戸市鎌倉町14番1号

TEL 049(281)0174(代表)・FAX 049(283)9899

TEL 049(281)0859(寄宿舍・夜間)・FAX 049(289)5255(寄宿舍)

URL <https://sakado-sd.spec.ed.jp>

Eメール r810174@pref.saitama.lg.jp

埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園校歌

作詞

たかはし べん

作曲



一

まだ 小さな手と もう大きな手と
手と手が出会い 助け合います
みあげた空に 太陽が
明るい笑顔で 微笑んでいます
みんなの みんなの 坂戸ろう学校

二

まだ 小さな夢 もう大きな夢
夢を重ねて 学んでいます
豊かな大地 踏みしめて
やさしい心を 育てています
みんなの みんなの 坂戸ろう学校

三

まだ 小さな愛 もう大きな愛
愛の言葉を 咲かせています
はるかな山に 陽は落ちて
平和な明日を 歌っています
みんなの みんなの 坂戸ろう学校

目 次

1 沿 革	2～ 5
2 歴代の校長	5
3 教 育 目 標	6
4 本年度の重点目標	6～11
(1) 乳幼児教育相談	6
(2) 幼 稚 部	6
(3) 小 学 部	6
(4) 中 学 部	6
(5) 高 等 部	6
(6) 重 複 部	7
(7) 地域支援部	7
(8) 寄 宿 部	7
5 教育課程（日課表・週授業時数等）	8～11
(1) 各部の日課表	8
(2) 各部の週授業時数等	8～11
6 年間行事計画	12～13
7 校務分掌組織	14
8 幼児児童生徒に関する調べ	15
(1) 学年・男女別・寄宿舎幼児児童生徒数	15
(2) 聴力レベル別及び人工内耳装用幼児児童生徒数	15
(3) 居住地別一覧	15
9 職員に関する調べ	16
(1) 教職員の勤務時間の割振り	16
(2) 職員構成	17
10 児童会・生徒会・舎生会組織	17
(1) 児童会組織	17
(2) 生徒会組織	17
(3) 舎生会組織	17
11 進路情報	18
(1) 高等部卒業生の進路状況＜過去5年間＞	18
(2) 卒業生数	18
12 位置・校地校舎配置図	19

1 沿革

(1) 校 名 埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園

(2) 位 置 埼玉県坂戸市鎌倉町14-1

(3) 沿革概要

昭和	26.	3. 10	埼玉県立ろう学校坂戸分教室建築、県議会可決。
		4. 8	埼玉県立ろう学校坂戸分教室を現坂戸ろう学校位置に開設 (2学級児童19名、教員2名)授業開始
		4. 23	坂戸町より分教室として木造平屋建一棟寄付さる。
		5. 16	坂戸町より分校敷地として27,263.89㎡寄付さる。
27.	4. 1		坂戸分教室を閉鎖し、坂戸分校開設。
	5. 31		建築工事完了
	7. 20		埼玉県立ろう学校を大宮植竹1489に移転する。
	8. 25		大宮本校より転入児童生徒合わせて55名となり8学級、教員8名となる。
	10. 14		埼玉県知事、教育長等を迎え落成式を行う。
29.	7. 20		給排水工事完了
30.	4. 1		若林隆三分校長として発令
31.	4. 1		坂戸分校を閉鎖し、埼玉県立坂戸ろう学校開設。 若林隆三初代校長として着任する。 高等部を設置し、職業科として木工科、洋裁科を置く。12学級82名に増加。
32.	4. 15		独立記念式典をあげ、開校記念日と定める。
33.	2. 25		寄宿舎工事完成
	5. 30		寄宿舎落成式挙行
34.	4. 1		校長若林隆三退職に伴い、埼玉県立盲学校教頭神谷昌一本校校長となる。
	11. 14		普通教室6教室、実習室一室建築工事完成
37.	9. 10		埼玉県教育委員会より特殊教育の研究を委嘱され、研究発表を行う。
39.	3. 10		講堂兼体育館建設工事完成
40.	2. 12		関東地区ろう教育研究委嘱、算数・数学の研究発表を行う。
42.	7. 4～5		第16回関東聾学校野球大会を本校主催で開催する。
	3. 24		普通教室4、特別教室2、金工室1、増築工事完成
43.	3. 26		特別教室(リズム室1)、寄宿舎、養護室完成
	4. 1		幼稚部5歳児学級設置される。 重複学級(小学部)設置される。
44.	3. 3		用度課よりスクールバス保管転換
	3. 31		図工準備室、生徒女子便所、講堂便所完成
	4. 1		幼稚部4歳児学級設置される。
46.	4. 1		校長神谷昌一退職に伴い、埼玉県立豊岡高校定時制主事岡村道男本校校長となる。 重複学級(中1C)設置される。
47.	7. 11～12		第21回関東聾学校野球大会を本校主管で開催する。
	11. 1		重複学級(小学部)増設される。
	11. 25		鉄筋3階建3棟校舎改築工事完了
	12. 25		鉄筋2階建寄宿舎改築工事完了
48.	3. 28		正門、通路舗装、第1棟講堂間渡り廊下及び木工室改装工事完了
	4. 1		校長岡村道男県立秩父東高校転出に伴い、県立松山高校定時制主事渋谷五郎本校校長となる。
49.	4. 1		幼稚部3歳児学級設置される。
50.	4. 1		校長渋谷五郎県立和光高校長転出に伴い、県立寄居高校教頭岡部一雄本校校長となる。
51.	7. 27～28		第25回関東聾学校野球大会を本校主催で開催する。
	12. 1		校長岡部一雄県立川本高校準備委員長として転出に伴い、県立川越高校定時制教頭原田節二本校校長となる。

	52.	7.	13	プール新設
	53.	11.	1	校長原田節二県立川越西高等学校（仮称）準備委員長として転出に伴い、県立福岡高校教頭荻窪近義本校校長となる。
	54.	7.	27～28	関東地区ろう学校寄宿舎研究会を開催する。
		9.	13～14	第28回関東地区聾学校卓球大会を本校主管で開催する。
	55.	12.	11	体育館新築工事、渡り廊下完成。
	56.	4.	1	校長荻窪近義県立吉見高等学校長として転出に伴い、県立川越養護学校教頭鷺谷金作本校校長となる。
	57.	3.	27	運動場整備工事完成
	58.	7.	21～22	第32回関東聾学校バレーボール大会を本校主管で開催する。
	59.	3.	23	ミニファクス開設
	61.	3.	2	開校30周年記念式典挙行、校歌制定
		4.	1	幼稚部23名、小学部41名、中学部18名、高等部28名、計110名24学級
		6.	4	関東地区ろう学校新任者研修会を本校主管で開催する。
		8.	5～6	第35回関東地区聾学校野球大会を本校主管で開催する。
	62.	4.	1	幼稚部20名、小学部42名、中学部20名、高等部28名、計110名23学級
	63.	1.	20	FM補聴器4セット設置される。
		4.	1	幼稚部13名、小学部45名、中学部22名、高等部29名、計109名23学級
平成	元年	2.	7	県教育委員会から放送教育の委嘱を受け発表する。
		2.	16	スクールバス更新、冷房車となる。
		3.	15	散水設備新設
		3.	20	教材開発事業としてワープロ、パソコン9台購入
		3.	31	鷺谷金作校長定年退職となる。
		4.	1	県立大宮ろう学校校長篠原勇本校校長となる。
				幼稚部15名、小学部37名、中学部25名、高等部29名、計106名24学級
		9.	2	焼却炉の設置
	11.	13		寄宿舎ヘスプリンクラーの新設
	2.	4.	1	幼稚部10名、小学部35名、中学部31名、高等部29名、計105名25学級
	3.	4.	1	校長篠原勇県立盲学校長転出に伴い、県教育局指導部特殊教育課主幹兼課長補佐清野弘本校校長となる。
				幼稚部15名、小学部33名、中学部30名、高等部29名、計107名25学級
		6.	15	鉄筋2階建産業工芸科棟改築工事完了・引渡し
		9.	15	第40回関東聾学校陸上競技大会を、本校主管で開催する。
	4.	4.	1	幼稚部15名、小学部36名、中学部23名、高等部34名、計108名26学級
	5.	4.	1	校長清野弘県教育局指導部特殊教育課課長転出に伴い、県立鳩山高等学校教頭谷口忠志本校校長となる。
				幼稚部16名、小学部35名、中学部16名、高等部42名、計109名25学級
	11.	24		幼稚部、小学部、寄宿舎棟改修工事完了・引渡し
	6.	3.	31	昇降機棟工事完了・引渡し
		4.	1	幼稚部14名、小学部33名、中学部21名、高等部35名、計103名25学級
		9.	17～18	第43回関東聾学校卓球大会を、本校主管で開催する。
	12.			中高棟改修工事完了・引渡し
	7.	4.	1	校長谷口忠志県立上尾沼南高等学校長転出に伴い、県立豊岡高等学校教頭加美越生本校校長となる。
				幼稚部18名、小学部36名、中学部21名、高等部25名、計100名24学級
	8.	4.	1	幼稚部16名、小学部34名、中学部24名、高等部18名、計92名24学級
		12.	11	管理・特別教室棟改修及び耐震補強工事完了・引渡し
		12.	12	校舎冷房機械設備工事他完了・引渡し
	9.	4.	1	校長加美越生県立豊岡高等学校長転出に伴い、県立南教育センター指導主事稲葉一美本校校長となる。
				幼稚部14名、小学部35名、中学部17名、高等部25名、計91名24学級
		7.	24～25	第46回関東聾学校バレーボール大会を、本校主管で開催する。
	10.	3		外トイレ完成

10.	4.	1	管理規則の一部改正に伴い、高等部に普通科と産業工芸科が設置される。
	10.	9	幼稚園13名、小学部39名、中学部20名、高等部24名、計96名26学級
11.	3.	25	関東地区ろう教育研究会研究発表会（本校主管）
			情報教育の充実・障害の改善をめざしてパソコンの導入
			○ノートパソコン：各教室2台（計52台）、インターネット整備
			○発音発語訓練装置：各学部へ計5台
11.	4.	1	幼稚園13名、小学部38名、中学部18名、高等部29名、計98名26学級
12.	4.	1	校長稲葉一美県立浦和養護学校長転出に伴い、県立熊谷西高等学校教頭朝倉文人 本校校長となる。
			幼稚園18名、小学部32名、中学部24名、高等部26名、計100名26学級
13.	4.	1	幼稚園21名、小学部32名、中学部21名、高等部30名、計104名26学級
	11.	10～11	第38回全国聾学校卓球大会を本校主管で開催する。
14.	4.	1	幼稚園30名、小学部29名、中学部22名、高等部27名、計108名27学級
			学校給食調理業務の民間委託が開始される。
15.	4.	1	校長朝倉文人県立鴻巣高等学校長転出に伴い、県教育局指導部特別支援教育課主 幹松下幸夫本校校長となる。
			幼稚園32名、小学部34名、中学部18名、高等部26名、計110名27学級
	11.	27～28	全国聾学校職業教育研究会を本校主管で開催する。
16.	4.	1	埼玉県教育委員会より「特別支援学校」の研究を委嘱される。（2ヵ年）
			幼稚園30名、小学部29名、中学部24名、高等部24名、計107名26学級
			相談部設置
17.	4.	1	校長松下幸夫県教育局指導部県立学校課学校管理幹兼特別支援教育課主席指導 主事転出に伴い、県立熊谷高等学校教頭森誠治本校校長となる。
			幼稚園26名、小学部36名、中学部21名、高等部23名、計106名27学級
			通級指導教室開設
	10.	21	50周年記念事業及び記念誌発行
18.	4.	1	幼稚園25名、小学部37名、中学部22名、高等部20名、計104名27学級
	9.	15～17	第55回関東地区聾学校卓球大会を本校主管で開催する。
	12.	8	関東地区ろう教育研究会研究発表会（自立活動：本校主管）
19.	4.	1	校長森誠治県立妻沼高等学校長転出に伴い、県立熊谷高等学校教頭神田正本校校 長となる。
			幼稚園21名、小学部40名、中学部16名、高等部27名、計104名24学級
20.	4.	1	幼稚園23名、小学部43名、中学部14名、高等部26名、計106名26学級
21.	4.	1	埼玉県条例第40号により、校名を埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園と改称 （変更）する。
			幼稚園22名、小学部42名、中学部20名、高等部25名、計109名27学級
22.	4.	1	校長神田正県立坂戸高等学校長転出に伴い、県立川越特別支援学校校長山崎實本校 校長となる。
			幼稚園23名、小学部45名、中学部22名、高等部17名、計107名27学級
			きこえとことばの相談支援センター開設
	8.	24～26	第59回関東聾学校卓球大会を本校主管で開催する。
23.	1.	31	体育館耐震補強工事完成
	3.	18	プール循環系統改修工事完成
	3.	31	第2聴力測定室防音改修工事完成
	4.	1	幼稚園23名、小学部40名、中学部26名、高等部18名、計107名27学級
	11.	25	関東地区ろう教育研究委嘱、算数・数学の研究発表を行う。
24.	4.	1	校長山崎實県教育局県立学校部副参事兼特別支援教育課副課長転出に伴い、県立 浦和高等学校教頭伊藤正志本校校長となる。
			幼稚園24名、小学部42名、中学部22名、高等部18名、計106名27学級
25.	4.	1	幼稚園30名、小学部40名、中学部26名、高等部17名、計113名29学級
25.	9.	6	下水道接続工事完成
26.	3.	19	体育館改修工事完成
26.	4.	1	校長伊藤正志県立和光国際高等学校校長転出に伴い、県立豊岡高等学校教頭小玉

				佳也本校校長となる。
26.	7.	23～25		幼稚部 32 名、小学部 41 名、中学部 25 名、高等部 21 名、計 119 名 29 学級 第 63 回関東聾学校バレーボール大会を本校主管で開催する。
27.	4.	1		幼稚部 28 名、小学部 43 名、中学部 23 名、高等部 21 名、計 115 名 31 学級
28.	3.	22		情報表示システム設置工事完成
28.	4.	1		校長小玉佳也県立入間向陽高等学校長転出に伴い、県立特別支援学校大宮ろう学 園教頭池田宏本校校長となる。
				幼稚部 26 名、小学部 41 名、中学部 21 名、高等部 23 名、計 111 名 29 学級
29.	4.	1		幼稚部 23 名、小学部 42 名、中学部 21 名、高等部 21 名、計 107 名 30 学級
29.	9.	28		産業工芸科棟改修工事完成
30.	4.	1		幼稚部 23 名、小学部 38 名、中学部 21 名、高等部 17 名、計 99 名 28 学級
31.	4.	1		幼稚部 24 名、小学部 43 名、中学部 20 名、高等部 17 名、計 104 名 29 学級
令和	2.	4.	1	校長池田宏県立久喜特別支援学校校長転出に伴い、県立総合教育センター主任指 導主事原田篤本校校長となる。
				幼稚部 15 名、小学部 39 名、中学部 23 名、高等部 19 名、計 96 名 27 学級
	2.	10.	8～9	第 54 回全日本聾教育研究大会（埼玉大会）を大宮ろう学園と本校が主管で開催 する。
	3.	4.	1	幼稚部 12 名、小学部 36 名、中学部 22 名、高等部 20 名、計 90 名 27 学級
	3.	7.	27、30	第 70 回創立記念関東聾学校バレーボール大会を本校主管で開催する。
	3.	11.	30	寄宿舎、厨房他全体改修工事完成
	4.	4.	1	幼稚部 14 名、小学部 30 名、中学部 24 名、高等部 17 名、計 85 名 25 学級
	5.	4.	1	校長原田篤県立特別支援学校大宮ろう学園校長転出に伴い、本校教頭桑原智子本 校校長となる。
				幼稚部 20 名、小学部 25 名、中学部 22 名、高等部 19 名、計 86 名 27 学級
	6.	4.	1	幼稚部 19 名、小学部 27 名、中学部 18 名、高等部 14 名、計 78 名 27 学級
	7.	4.	1	幼稚部 17 名、小学部 22 名、中学部 21 名、高等部 17 名、計 77 名 27 学級

2 歴代の校長

初代	若林 隆三	昭和 31 年 4 月 1 日	～	昭和 34 年 3 月 31 日
第 2 代	神谷 昌一	昭和 34 年 4 月 1 日	～	昭和 46 年 3 月 31 日
第 3 代	岡村 通男	昭和 46 年 4 月 1 日	～	昭和 48 年 3 月 31 日
第 4 代	渋谷 五郎	昭和 48 年 4 月 1 日	～	昭和 50 年 3 月 31 日
第 5 代	岡部 一雄	昭和 50 年 4 月 1 日	～	昭和 51 年 3 月 31 日
第 6 代	原田 節二	昭和 51 年 4 月 1 日	～	昭和 53 年 3 月 31 日
第 7 代	荻窪 近義	昭和 53 年 4 月 1 日	～	昭和 56 年 3 月 31 日
第 8 代	鷺谷 金作	昭和 56 年 4 月 1 日	～	平成元 年 3 月 31 日
第 9 代	篠原 勇	平成元 年 4 月 1 日	～	平成 3 年 3 月 31 日
第 10 代	清野 弘	平成 3 年 4 月 1 日	～	平成 5 年 3 月 31 日
第 11 代	谷口 忠志	平成 5 年 4 月 1 日	～	平成 7 年 3 月 31 日
第 12 代	加美 越生	平成 7 年 4 月 1 日	～	平成 9 年 3 月 31 日
第 13 代	稲葉 一美	平成 9 年 4 月 1 日	～	平成 12 年 3 月 31 日
第 14 代	朝倉 文人	平成 12 年 4 月 1 日	～	平成 15 年 3 月 31 日
第 15 代	松下 幸夫	平成 15 年 4 月 1 日	～	平成 17 年 3 月 31 日
第 16 代	森 誠治	平成 17 年 4 月 1 日	～	平成 19 年 3 月 31 日
第 17 代	神田 正	平成 19 年 4 月 1 日	～	平成 22 年 3 月 31 日
第 18 代	山崎 實	平成 22 年 4 月 1 日	～	平成 24 年 3 月 31 日
第 19 代	伊藤 正志	平成 24 年 4 月 1 日	～	平成 26 年 3 月 31 日
第 20 代	小玉 佳也	平成 26 年 4 月 1 日	～	平成 28 年 3 月 31 日
第 21 代	池田 宏	平成 28 年 4 月 1 日	～	令和 2 年 3 月 31 日
第 22 代	原田 篤	令和 2 年 4 月 1 日	～	令和 5 年 3 月 31 日
第 23 代	桑原 智子	令和 5 年 4 月 1 日	～	

3 教育目標

〈学校教育目標〉

自分らしく生きる

(高等部) 社会を知り たくましく生きる

(中学部) 自分を見つめ 成長する

(小学部) 自分で考え 行動する子

(幼稚部) よく遊び 考え 伝え合う子

〈目指す学校像〉

多様な社会の中でたくましく生きるための力を育む、地域から信頼される学校

4 本年度の重点目標

- 1 幼児児童生徒が主体的・対話的に学ぶ力を身に付け、自己表現力を磨く授業実践を積み上げる。
- 2 東京 2025 デフリンピック大会や創立 70 周年に向けた取組を通して、ろう・難聴理解、手話の普及啓発活動を行い、地域とのつながりをより一層深める。
- 3 心身の健康を維持した働き方改革と大規模改修工事に係る安心安全な教育活動の確保を実現する。

(1) 乳幼児教育相談

- 1 実態に応じたコミュニケーションやかかわりの支援を充実させる。
- 2 地域の教育、福祉・療育施設等との連携をとり、聴覚障害の理解・啓発にも努める。
- 3 様々な家庭のニーズに応じて、相談にかかわる手続きの電子化、効率化を進める。

(2) 幼稚部

- 1 手話でのやりとりを伸ばし、日本語の語彙を増やす保育環境を整える。
- 2 地域等にホームページ等を活用して幼稚部の活動を発信する。
- 3 安全な保育環境を整備し、家庭支援の充実を図る。

(3) 小学部

- 1 豊かな言語力（日本語・手話）を育むことができるよう、指導技術の向上に努める。
- 2 児童に対する理解を深め、学力の向上を目指した授業実践を行う。
- 3 一人ひとりが生き生きと輝ける学びの場づくりに努める。

(4) 中学部

- 1 言語力（手話・日本語）を伸ばすと共に、自主的・主体的に学べる生徒を育てる。
- 2 生徒同士が理解を深め合い、相互に好ましい人間関係を築けるような授業を実践する。
- 3 生徒・保護者・教員間で連携を密にし、一人一人が充実した日々を送れるような環境整備をする。

(5) 高等部

- 1 社会の一員としての意識をもち、自ら考え、想像し、実践につなげる力を高める。
- 2 生徒が主体的に学べる授業を目指して、教員同士の円滑な情報共有や教材共有を進める。
- 3 「自分で考え、自分から行動できる高校生」を一緒に育てるという意識を家庭や地域と共有していく。

(6) 重複部

<小学部>

- 1 児童が主体的に学べるように、「見てわかりやすい」学習環境作りに努め、コミュニケーションをとりやすくする。
- 2 デフリンピックへの取り組みを通して、ろう・難聴児、ろう重複児への理解を広める。
- 3 安全で安心な学びの場づくりと、健康に働くことのできる職場づくりに努める。

<中学部・高等部>

- 1 生徒が自ら進んでコミュニケーションできるよう、分かりやすい授業の工夫をする。
- 2 生徒の障害特性の面で適切に対応し、生徒が安心して学習できる環境づくりに努めるとともに、教員間の情報共有を図っていく。
- 3 家庭や、地域の関係機関とのつながりを深める。

(7) 地域支援部（きこえとことばの相談支援センター）

<きこえとことばの教室>

- 1 通級指導・教育相談の内容を充実させる。
- 2 小学校、中学校、高等学校等への支援を充実させる。
- 3 地域や関係機関との連携を深め、ろう・難聴理解を進める。

<聴覚支援>

- 1 聴力や補聴に関する相談を行う。
- 2 幼児・児童・生徒の聴覚活用について保護者や担任と連携する。
- 3 関係機関との連携を深める。

(8) 寄宿部

- 1 子どもたちが安心して生活し、主体的に活動参加できる環境を整える。
- 2 ろう・難聴児（者）の理解に努め、コミュニケーションの力を伸ばせる環境づくりを行う。
- 3 和太鼓等を通して寄宿舎をアピールする。

5 教育課程（日課表・週授業時数等）

（1）各部の日課表

乳幼児教育相談		幼稚園	
9:30 ～ 10:50	個別相談 ①	9:15 ～ 9:30	登 校
11:10 ～ 12:30	個別相談 ②	9:30 ～ 11:30	自由あそび
13:30 ～ 14:50	個別相談 ③	11:30 ～ 12:15	学級・学年活動
10:00 ～ 11:30	グループ活動	12:15 ～ 13:15	給 食
10:00 ～ 12:00	保護者学習会	13:15 ～ 13:30	下 校
※グループ活動・保護者学習会の開催日午後は個別相談③あり。また、時間変更する場合あり。		13:30 ～ 14:30	個別指導
		※ 休業日：月 1 回程度	

小学部		中学部		高等部	
校時	時 間	校時	時 間	校時	時 間
学級活動	8:40 ～ 8:46	朝自習	8:30 ～ 8:40	朝自習	8:30 ～ 8:40
帯授業	8:46 ～ 8:55	学級活動	8:40 ～ 8:50	HR	8:40 ～ 8:50
1	9:00 ～ 9:45	1	8:50 ～ 9:40	1	8:50 ～ 9:40
2	9:50 ～ 10:35	2	9:50 ～ 10:40	2	9:50 ～ 10:40
業間	10:35 ～ 10:50	3	10:50 ～ 11:40	3	10:50 ～ 11:40
3	10:50 ～ 11:35	4	11:50 ～ 12:40	4	11:50 ～ 12:40
4	11:40 ～ 12:25	給食	12:40 ～ 13:25	給食	12:40 ～ 13:25
給食・昼休み	12:25 ～ 13:25	5	13:25 ～ 14:15	5	13:25 ～ 14:15
5	13:25 ～ 14:10	6	14:20 ～ 15:10	6	14:20 ～ 15:10
6	14:15 ～ 15:00	学級活動	15:10 ～ 15:15	HR	15:10 ～ 15:15
学級活動	15:00 ～ 15:15				

（2）各部の週授業時数等

① 乳幼児教育相談

指導形態

0～2歳児	個別・グループ
3歳児以上	個別
一 側 性	グループ

② 幼稚園

領域（週授業時数）

領 域	時 数
健康・人間関係・環境・言葉・表現・自立活動	月・火・水・木・金 9時15分～13時30分 月・火・木・金 個別指導 13時30分～14時30分 休業日：月に1回程度
合計	21時間15分
休業日のある週	17時間00分
他に個別指導	4時間00分

③ 小学部

区分 学年	教 科										特別の教科 道徳	外国語活動	総合的な学習の時間	学級活動	自立活動	合計
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語						
1	7		5		2	2	2		3		1			1	3	26
2	7		6		2	2	2		3		1			1	3	27
3	6	2	5	2		2	2		3		1	1	1	1	3	29
4	6.75	2.5	5	3		1	2		2.5		1	1	1	1	3.5	30.25
5	5	3	5	3		1	1.5	1.5	2.5	2	1		1	1	3.5	31
6	5	3	5	3		1	1.5	1.5	2.5	2	1		1	1	3.5	31

④ 中学部

区分 学年	教 科									特別の教科 道徳	総合的な学習の時間	学級活動	自立活動	合計
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語					
1	4	3	4	3	1	2	3	2	4	1	1	1	1	30
2	4	3	3	4	1	1	4	2	4	1	1	1	1	30
3	4	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	1	1	30

⑤ 高等部

(1単位時間50分)

	教 科	科 目	標準 単位	普通科(Aコース)			産業工芸科(工芸)			産業工芸(服飾)		
				1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
各学科に共通する各教科・科目	国 語	現代の国語	2	3			2			2		
		言語文化	2	2			2			2		
		文学国語	4		2	2						
		国語表現	4		2	2		3	2		3	2
		古典探究	4		2	1						
	地 理 歴 史	地理総合	2	2			2			2		
		歴史総合	2		2			2			2	
		日本史探究	3			3			2			2
	公 民	公共	2		2			2			2	
		政治・経済	2			＊2						
	数 学	数学Ⅰ	3	4			4			4		
		数学Ⅱ	4		4							
		数学A	2		2			2			2	
		★数学理解	2～4			4			3			3
	理 科	科学と人間生活	2		2	2		2	2		2	2
		物理基礎	2			＊2						
		化学基礎	2		2							
		生物基礎	2	2			2			2		
	保 健 体 育	体育	7～8	3	2	3	3	2	3	3	2	3
		保健	2	1	1		1	1		1	1	
	芸 術	美術Ⅰ	2	※2			※2			※2		
		書道Ⅰ	2	※2			※2			※2		
	外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	4			3			3		
		英語コミュニケーションⅡ	4		4			2	2		2	2
		英語コミュニケーションⅢ	4			4						
		論理・表現Ⅰ	2			2						
	家 庭 情 報	家庭基礎	2	2			2			2		
		情報Ⅰ	2	2			2	2		2	2	
	小 計				27	27	25	25	18	14	25	18
主として専門学科において開設される各教科・科目	工 業	工業技術基礎	2				2					
		課題研究	2						4			
		実習	2					4	2			
		インテリアエレメント生産	6					2				
		デザイン材料	2						2			2
	家 庭	課題研究	2									2
		保育基礎	2								2	
		ファッション造形基礎	2							2		
		ファッション造形	4								2	2
		フードデザイン	4								2	2
	情 報	情報の表現と管理	2					2			2	
		情報セキュリティ	2						2			2
		コンテンツの制作と発信	2					1	1		1	1
	福 祉	社会福祉基礎	2			2			2			2
	小 計				0	0	2	2	9	13	2	9
総合的な探究の時間				1	1	1	1	1	1	1	1	1
特別活動(ホームルーム活動)				1	1	1	1	1	1	1	1	1
自立活動				1	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計				30	30	30	30	30	30	30	30	30

(注) 1 選択科目については、1年の芸術は※から1科目選択、普通科3年は※から1科目選択する。

2 道徳についてはHR等で行う。

3 ★数学理解は、「学校教科・科目設定指導資料」による科目(県設定科目)である。

⑥ 重複部

<小学部>

コース		Ⅰコース（知的重度）						Ⅱコース（知的中軽度）					
学 年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
教科別の指導	生 活										2	2	2
	国 語	2.5	2.5	2.5	3.5	3.5	3.5	2.5	2.5	2.5	6	6	6
	算 数	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5
	音 楽	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	図 画 工 作	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	体 育	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
特 別 の 教 科 道 徳		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
特 別 活 動		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
自 立 活 動		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	8	8	8	8	8	8	8	8	8	3	3	3
	生活単元学習	3	4	4	4	4	4	3	4	4	2	2	2
合 計		27	28	28	29	29	29	27	28	28	29	29	29

<中学部>

		Ⅰコース（知的重度）			Ⅱコース（知的中軽度）		
学 年		1年	2年	3年	1年	2年	3年
教科別の指導	国 語	2	2	2	5	5	5
	数 学	2	2	2	3	3	3
	音 楽	1	1	1	1	1	1
	美 術	2	2	2	2	2	2
	保 健 体 育	3	3	3	3	3	3
特 別 の 教 科 道 徳		1	1	1	1	1	1
総 合 的 な 学 習 の 時 間		1	1	1	1	1	1
特 別 活 動		1	1	1	1	1	1
自 立 活 動		8	8	8	4	4	4
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	5	5	5	1	1	1
	生活単元学習	2	2	2	4	4	4
	作 業 学 習	2	2	2	4	4	4
合 計		30	30	30	30	30	30

<高等部>

		Ⅰコース（知的重度）			Ⅱコース（知的中軽度）		
学 年		1年	2年	3年	1年	2年	3年
教科別の指導	国 語	2	2	2	5	5	5
	数 学	2	2	2	3	3	3
	音 楽	1	1	1	1	1	1
	美 術	2	2	2	2	2	2
	保 健 体 育	3	3	3	3	3	3
特 別 の 教 科 道 徳		1	1	1	1	1	1
総 合 的 な 探 究 の 時 間		1	1	1	1	1	1
特 別 活 動		1	1	1	1	1	1
自 立 活 動		8	8	8	4	4	4
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	5	5	5	1	1	1
	生活単元学習	2	2	2	4	4	4
	作 業 学 習	2	2	2	4	4	4
合 計		30	30	30	30	30	30

6 年間行事計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1 火	奉斎休業日(～4/7)	木	日	火 体測(小低)	金	月 始業式 短縮日課 SB11:45 発育測定、報告会(中高)
2 水		金 授業参観(幼) 就学に係る説明会(幼3) 結核検診(高1) 職業相談(高3)	月 尿検査一次1日目	水 体測(小高) 期末考査(中・高・中高重) 【ノ】	土	火 SB13:45 給食開始 発育測定(幼)
3 木		土 憲法記念日	火 尿検査一次2日目 第2回PTA委員会 体測(小低) 高等部見学(中2,3)	木 ↓	日	水 宿泊学習・修学旅行事前健診 サッカー教室(中高) 【た委】
4 金		日 みどりの日	水 遠足予備日(小低) 体測(小高) 【た委】【ノ】	金 体測(幼) 第1回漢字検定(小～高) 産業工芸科体験(中1・2) 期末考査(高) 球技大会(中高)	月	木 不審者対応訓練
5 土		月 こどもの日	木 職場見学(高1・2) 保護者会(通級)	土	火 関東豊学校野球大会	金 発育測定(小低)
6 日		火 振替休日	金 体測(幼) フラップ坂戸保育園交流会(幼) 生徒総会(中高)	日	水	土
7 月		水 教育支援プラン面談(幼～5/31) 体測(小低) 内科検診未受診者	土	月 七夕集会(小) 【ノ(中高)】	木 ↓	日
8 火	始業式 短縮日課 SB11:45 【生徒会】	木 運動会・体育祭全体練習 体測(小高)	日	火 【ノ(中高)】	金 関東豊学校野球大会予備日	月 発育測定(小高) 【ノ(小・重)】
9 水	入学式 SB11:45	金 遠足(幼1,小低) 中間考査(中高) 保護者会(寄)	月	水 【た委】 【ノ(中高)】	土	火 第3回PTA委員会 【ノ(小・重)】
10 木	SB13:45 給食開始(幼1,小1は16日から) 自転車安全教養(中高) 【ノ】	土	火 教育課程説明会(中2・3) 【生徒会】 【幼休】	木 山村国際高校交流会(高)	日	水 修学旅行(小6) 【ノ】
11 金	視力検査(小～高) 発育測定(中高)	日	水 大宮ろう学園との交流会(小重) 坂小まつり(小)	金 施設見学(中高重)	月 山の日 サマーフレッシュウィーク (学校閉庁日)	木 ↓
12 土		月 眼科検診 教育支援プラン面談(小～5/19) 産業工芸科体験(中2) 【た委】	木 学校公開・企業向け学校公開 産業工芸科体験(外部向け) 学部相談会	土	火	金 武蔵支援アドバイザーによる講演 (高1・2)
13 日		火 第1回避難訓練	金 ノ第1回日本語検定(小～高) 大宮ろう学園との交流会(中高重)	日	水	土
14 月	発育測定(小) 実力テスト(高)	水 遠足(幼2,3) 埼玉県学力・学習状況調査 (小4～4/3)	土 おひさま(一関性難聴)の会	月	木	日 高校生手話パフォーマンス甲子園
15 火	開校記念日(学校開庁日) 体測(幼)	木 第1回避難訓練予備日 支援プラン面談(中高～5/22)	日	火 薬物乱用防止教室(小高～高)	金	月 敬老の日
16 水	給食開始(幼1・小1) 【た委】	金 運動会・体育祭全体練習	月	水 テニスマナー教室(高) 社会見学(中1・2年) 【ノ】	土 ↓	火 宿泊学習(小4,5)
17 木	全国学力・学習状況調査 (小6,中3)	土	火 尿検査二次 避難訓練(寄) 【生徒会】	木 短縮日課 SB 13:45 給食最終日 【ふ】	日	水 【た委】
18 金	発育測定(幼) 歓迎会、オリエンテーション(中高)	日	水 大宮ろう学園との交流会(小高) 坂戸中学校交流会(中) 【ノ】	金 短縮日課、終業式 SB 11:45 壮行会(中高) 夕涼み会(幼)	月	木 【ノ(小・重)】
19 土		月	木 消防署見学(幼1) 第1回学校運営協議会・学校評価懇 話会(中高)	土 第一住宅夏祭り太鼓発表(寄)	火	金 月曜日課 フラップ坂戸保育園交流会(幼) 【ふ】
20 日		火 運動会・体育祭 予行練習	金 心臓検診(各学部1年)	日	水 関東豊学校卓球大会	土
21 月		水 【幼休】 【た委】 【ノ】	土	月 海の日 夏季休業日(～8/31)	木 【ふ】	日
22 火	内科検診 交通安全教室(小) 全国学力・学習状況調査質問紙調 査(小6) 【生徒会】	木 運動会・体育祭予行練習 予備日 【ふ】	日	火	金 ↓	月 ブルーライトアップイベント
23 水		金 運動会・体育祭準備 短縮日課(小) SB13:45下校	月 ななふく苑交流会(幼2・3) 【ふ】	水	土 第1回数学検定(小～高)	火 秋分の日
24 木	歯科検診 1年生をむかえる会(小) 【ふ】	土 運動会・体育祭 ひよこっち(乳相) 短縮日課 SB13:45	火 【生徒会】	木 太鼓通い練習(寄)	日	水 大曜日課 【生徒会】【ノ】
25 金	かんい会(幼) 生徒会補欠選挙(高)	日	水 壮行会(中高) 【幼休】 第1回漢字力検定(小)	金 太鼓通い練習(寄)	月	木 壮行会(中高)
26 土	授業参観(小～高) 月曜日課 短縮日課 SB13:45 PTA総会 第1回PTA委員会 インターンシップ説明会(高1) 【幼休】【ノ】	月 振替休業日	木 耳鼻科検診	土	火	金 ミニ運動会・フラップ坂戸保育園 交流会(幼)
27 日		火 運動会・体育祭予備日①	金 関東豊学校陸上大会 フラップ坂戸保育園交流会 (幼)	日	水 太鼓合宿(寄)	土 ↓ 全国豊学校陸上競技大会
28 月	振替休業日	水 運動会・体育祭予備日② 【ノ】	土 ↓	月	木 ↓	日 ↓
29 火	昭和の日	木 月曜日課 【生徒会】	日	火 関東豊学校バレーボール人会	金	月 報告会(中高)
30 水	大曜日課	金 スマ素安全教室(小高,中,高) 第1回英語検定(一次試験)	月 写真会(小高) 報告会(中高)	水 ↓	土	火
31 日		土	火 大宮ろう学園専攻科体験入学 (高2,3希望者)	木 ひよこっち(乳相) 誕生会 6,7月(幼) 七夕期間(幼) 救命講習(高) インターンシップ(高,高重) 合同企業説明会、就職ガイダンス(高3)	日	水
備考	こどもの日週間	誕生会 4,5月(幼)	ひよこっち(乳相)		社会体験学習(中2) インターンシップ(高,高重)	ひよこっち(乳相) 誕生会 8月,9月(幼) 学生会(小低) 幼3授業見学(小) 防災学習会(寄)

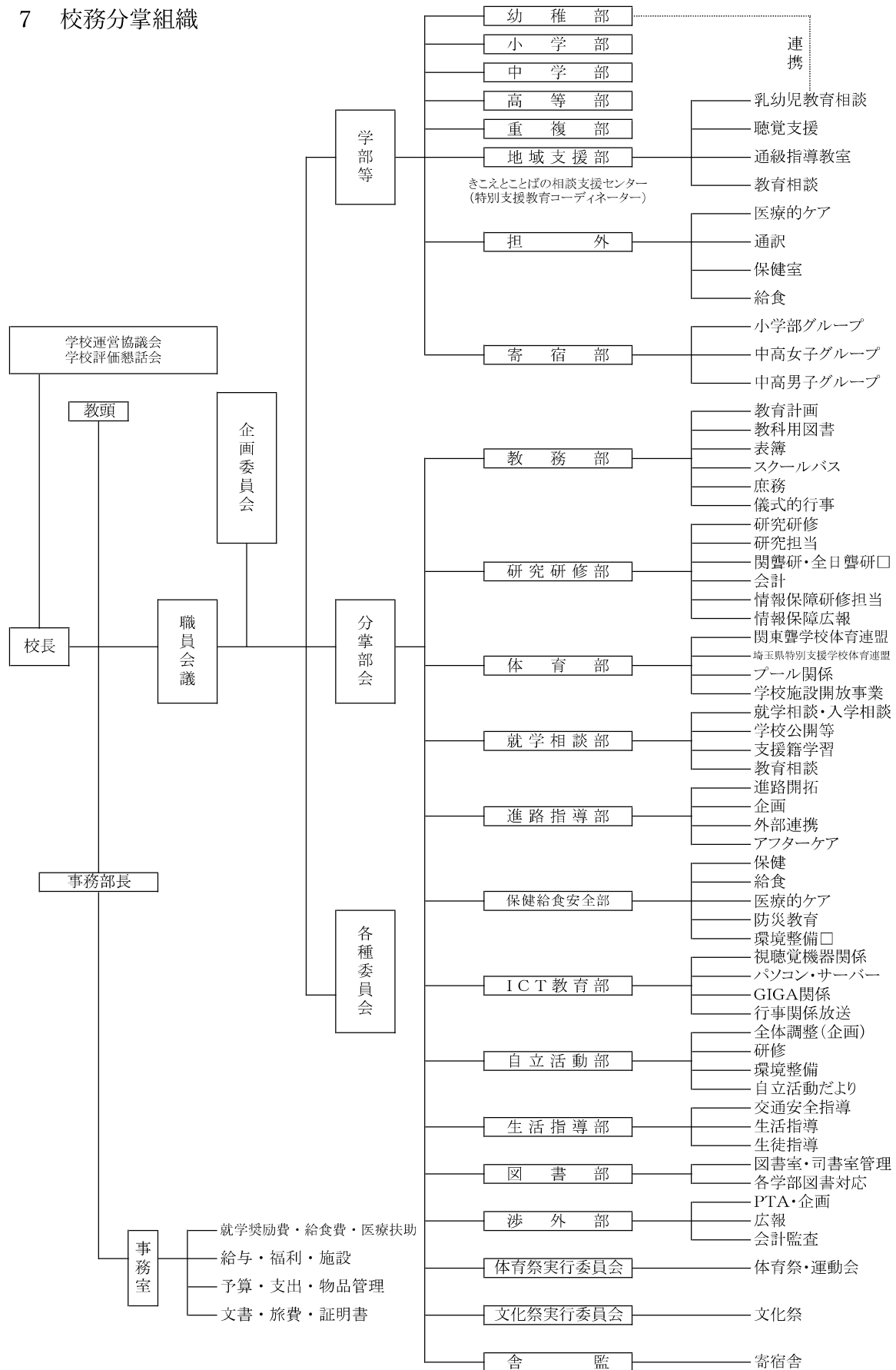
【ふ】ふれあいデー 【ノ】ノー会議デー

(通級)きこえとことばの教室 【た委】中・高たてわり委員会 【生徒会】生徒会役員会
【幼休】幼稚園休業日 【ふ】ふれあいデー 休測：体重測定

1 0 月		1 1 月		1 2 月		1 月		2 月		3 月	
水	ひよこっち(乳相) いもほり会(幼) 大宮ろう学園交流会(小低) 修学旅行(中3) 【ノ】	土	あゆみ祭 短縮日課(小) SB11:45 ひよこっち(乳相) 小中高生グループ(通級)	月	休測(小低)	木	元日	日		日	第3回英語検定(二次試験)
木	休測(小高)	日		火	休測(小高)	金		月	学年末考査(高3) 幼稚部・高等部入学願書受付	月	休測(小低) 支援プラン面談(在校生～3/11) 【ノ(中高)】
金	休測(幼、小低) 第2回英語検定第一次試験(中高)	月	文化の日	水	休測(幼) 期末考査(中・高・中高重) 坂戸市役所陶芸販売(SB) (中高重) 【ノ】	土		火	第5回PTA委員会 第2回給食運営委員会 ✓豆まき会(幼) 豆まき集会(小) 休測(幼)	火	休測(小高) 【ノ(中高)】
上	おひさま(個性離脱)の会 よさこい祭り太鼓発表 (寄) (or10/5)	火	振替休業日	木	↓	日		水	休測(小低) 【た委】	水	休測(幼) 6年生を送る会(小)
日		水	あゆみ祭片付け 青空お弁当給食 休測(小高) 高等部入学選考説明会 【ノ】	金	振替休業日(小) 期未考査(高) 球技大会(中高)	月		木	休測(小高)	木	短縮日課(小) SB13:45 卒業遠足(中3) 卒業式全体練習(小) 【ノ(小)】
月	【た委】	木	第1回PTA委員会 第1回給食運営委員会 遠足(小低) 社会科見学(小6) 生徒会選挙公示、壮行会(中高)	土		火		金		金	短縮日課(小) SB13:45 高等部卒業証書授与式予行 卒業生を送る会(中高)
火		金	全校養学校点検大会 休測(幼、小低) 社会科見学(高2) 第2回日本語検定(小中高)	日		水		上		上	
水	授業見学及び学部相談会 卒業工芸科体験(外部向け) 大宮ろうファッションショー見学 (高)	土		月		木	給養式 短縮日課 SB11:45 発音測定(中高) 校外行事(寄)	日		日	
木		日	第2回英語検定(二次試験)	火	【た委】 【ノ(中高)】	金	SB13:45 給食開始 書き初め大会(小) 発音測定(小低) ✓合同給食(中高)	月	支援プラン面談(高3～2、27)	月	
金	寄宿舎見学	月	報告会(中高)	水	就学・転学に係る相談会(小中) 臨時休業日(小) 短縮日課(中)	土		火	入学相談(幼) 入学選考(高) 臨時休業日(幼、高)	火	高等部卒業証書授与式 短縮日課(高) 13:30下校 【ノ】
土		火	社会体験学習(小重) 保護者会(通級)	木	マラソン大会(中高) 【ノ(中高)】	日		水	建国記念の日	水	中学部卒業証書授与式予行
日	坂戸よさこいまつり(寄)	水	第2回避難訓練 マラソン大会前健診 【た委】 【ノ】	金	振替休業日(中高)	月	成人の日	木	入学選考予備日(幼、高)	木	幼稚部卒業式予行 【ノ】
月	スポーツの日	木	ひよこっち(乳相) やきいも会(幼) 野外体験活動(中高重) 保護者会(寄)	土	おひさま(個性離脱)の会	火	発音測定(幼) 給食感謝週間(中高)	金	学年末考査(中3) 読字力検定(小) 第2回数学検定	金	小学部卒業証書授与式予行 【生徒会】
火	寄宿舎見学	金	県民の日(学校閉庁日)	日		水	発音測定(小高) 【た委】	土		土	
水	月曜日課 第2回読字力検定(小) 大宮ろう学園専攻科体験(高1) 中間考査(中高)	上	デフリンピック東京大会～11/26	月	【ノ(中高)】	木		日		日	
木		日		火	地域交流会(日高特別支援学校、中)	金	ひよこっち(乳相) もちつき会(幼) ✓社会体験学習(小重)	月	学年末考査(中3) 教育支援プラン面談(幼～3/11、小中～2/27) 入学許可候補者発表(幼・高)	月	【ふ】
金	野外体験学習(中高重)	月	野外体験活動予備日(中高重)	水	マラソン大会予備日(中高) クリスマス会(寄) 【ノ】	土		火		火	幼稚部卒業式 短縮日課(幼) SB11:45
土	↓	火	やきいも会予備日(幼) 社会体験学習予備日(小重) 【ふ】	木	お楽しみ会(小) 【ふ】	日		水	【生徒会】 【ノ】	水	中学部卒業証書授与式 短縮日課(中) 13:30下校
日		水	第2回避難訓練予備日 生徒会(中高) 【幼休】 【ノ】	金	お楽しみ会(幼) 【生徒会】	月		木	第3回学校運営協議会・学校評価懇話会 月曜日課 【ふ】	木	小学部卒業証書授与式 短縮日課(小) SB11:45 高等部入学許可候補者説明会 短縮日課(高) 13:30下校
月		木	避難訓練(寄)	土	小中高生グループ学習(通級)	火	【幼休】	金	卒業遠足(高)	金	春分の日
火	【た委】	金	遠足(幼) 授業参観週間(小)～11/27 卒業生による進路講演会(高) デフリンピック東京大会観戦(小高)	日		水	修学旅行(高2) 避難訓練(寄) 【ノ】	土		土	小中高生グループ学習(通級)
水	【ノ】	土		月		木		日		日	
木	【生徒会】 【ふ】	日	勤労感謝の日 デフリンピック東京大会観戦(中高・中高重)	火	短縮日課 SB 13:45 給食最終日 交歓会(中高)	金	社会体験学習予備日(小重) 第3回英語検定(一次試験)	月	天皇誕生日	月	短縮日課 SB13:45 給食最終日 レクリエーション大会(中高)
金	第2回学校運営協議会・学校評価懇話会 第2回漢字検定	月	振替休日 デフリンピック東京大会観戦(小・中高重)	水	↓ 終業式 SB 11:45 【ノ】	土		火		火	修了式 SB11:45
上		火	遠足予備日(幼) 【新旧生徒会】	木	冬季休業日(～1/7)	日		水	学年末考査(中高在校生) 【ノ】	水	学年末休業日(～3/31) 【ノ】
日		水	月曜日課 マラソン大会(小)	金		月		木	卒業式全体練習(小)	木	
月		木	マラソン大会予備日(小)	土		火	ハートフルコンサート(全校) 【ふ】	金	入学説明会(幼～中) 小学部体験(幼3) 学年末考査(高在校生) 卒業生を送る会(寄)	金	
火		金	社会科見学(小5)	日		水	【た委】	土		土	
水	あゆみ祭準備 【幼休】 【ノ】	土		月		木		日		日	
木	あゆみ祭りハーサル 短縮日課(小) SB13:45	日		火		金	授業参観及び全校保護者会 保護者向け進路講演会 百人一首大会(高)			月	
金	あゆみ祭 短縮日課(小) SB13:45	月		水		土				火	
誕生会 10月(幼)		誕生会(幼) 両者面談(中1、2、高1、2)		ひよこっち(乳相) 幼保交流会(幼) 誕生会(幼)		幼保交流会 社会科見学(小3) 産業現場等における実習(中2)		ひなまつり週間(幼) 誕生会 2、3月(幼) 産業現場等における実習(中2) 聴障協との懇談会、進路講演会、就労アドバイザーによる講演会(高3) 保護者交流会(重)		ひよこっち(乳用) おわかれ会、おわかれさんぽ(幼) 産業現場等における実習(中2)	備考

【ふ】ふれあいデー 【ノ】ノー会議デー

7 校務分掌組織



8 幼児児童生徒に関する調べ

(1) 学年・男女別・寄宿舎幼児児童生徒数

令和7年5月1日現在

学 部			幼稚園				小学部							中学部				高等部				総計
学 年			3歳	4歳	5歳	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
幼児児童生徒数			2	6	9	17	3	5	3	1	5	5	22	9	4	8	21	7	2	8	17	77
学級数			7				7							7				6				27
内 訳	一 般 学 級	男	0	4	5	9	2	2	2	0	4	1	11	4	1	3	8	3	1	3	7	35
		女	1	1	3	5	1	1	1	0	1	1	5	3	0	3	6	1	0	2	3	19
		計	1	5	8	14	3	3	3	0	5	2	16	7	1	6	14	4	1	5	10	54
		学級数	1	1	2	4	1	1	1	0	1	1	5	2	1	1	4	1	1	1	3	16
	重 複 学 級	男	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	3	3	6
		女	1	1	1	3	0	0	0	1	0	3	4	2	2	2	6	3	1	0	4	17
		計	1	1	1	3	0	2	0	1	0	3	6	2	3	2	7	3	1	3	7	23
		学級数	3			3	2					2	3			3	3			3	11	
寄宿舎生		計					0	0	1	1	5	5	12	5	1	7	13	7	2	8	17	42
通級指導 教室生		計					0	0	2	2	0	2	6	1	2	2	5					11

(2) 聴力レベル別及び人工内耳装用幼児児童生徒数

学 部	80dB以下	81～90dB	91～100dB	101～110dB	111～120dB	121dB以上	測定不能	計	人工内耳装用
幼稚園(人)	7	1	5	3	0	1	0	17	8
小学部(人)	6	2	3	7	3	1	0	22	7
中学部(人)	5	2	1	9	2	2	0	21	3
高等部(人)	3	0	4	4	3	3	0	17	5
計	21	5	13	23	8	7	0	77	23

(3) 居住地別幼児児童生徒一覧

番号	市 町 村 名	幼	小	中	高	総計
1	坂 戸 市	7	3	8	3	21
2	川 越 市	2	6	6	1	15
3	所 沢 市	1	3	2	2	8
4	飯 能 市	0	0	1	0	1
5	東 松 山 市	1	0	2	0	3
6	狭 山 市	2	2	0	1	5
7	入 間 市	1	3	0	0	4
8	富 士 見 市	0	1	0	1	2
9	ふ じ み 野 市	0	1	0	1	2
10	鶴 ケ 島 市	0	0	0	2	2
11	日 高 市	0	1	1	1	3
12	三 芳 町	1	0	0	0	1
13	毛 呂 山 町	0	0	0	2	2
14	越 生 町	0	0	0	0	0
15	滑 川 町	0	0	0	0	0
16	嵐 山 町	1	0	0	0	1
17	小 川 町	0	1	0	0	1
18	と き が わ 町	0	0	0	0	0
19	川 島 町	1	0	0	1	2
20	吉 見 町	0	1	0	1	2

番号	市 町 村 名	幼	小	中	高	総計
21	鳩 山 町	0	0	0	0	0
22	東 秩 父 村	0	0	0	0	0
23	熊 谷 市	0	0	0	0	0
24	本 庄 市	0	0	0	0	0
25	深 谷 市	0	0	0	0	0
26	美 里 町	0	0	0	0	0
27	神 川 町	0	0	0	0	0
28	寄 居 町	0	0	1	0	1
29	秩 父 市	0	0	0	0	0
30	横 瀬 町	0	0	0	0	0
31	皆 野 町	0	0	0	0	0
32	長 瀬 町	0	0	0	0	0
33	小 鹿 野 町	0	0	0	0	0
34	朝 霞 市	0	0	0	0	0
35	志 木 市	0	0	0	0	0
36	和 光 市	0	0	0	1	1
37	新 座 市	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0
	合 計	17	22	21	17	77

通学区域37市町村のうち、居住する市町村は20市町

9 職員に関する調べ

(1) 教職員の勤務時間の割振り

1 校長、教頭、事務職員・栄養教諭

曜日	職種	勤務開始	休憩時間	勤務終了
月～金	校長・教頭	8 : 3 0	1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 1 5	1 7 : 0 0
	事務職員		1 2 : 1 5 ~ 1 3 : 0 0	
	栄養教諭		1 5 : 2 0 ~ 1 6 : 0 5	

2 教諭・養護教諭・実習助手・技能職員（介助）等

曜日	職種	勤務開始	休憩時間	勤務終了
月～金	教 諭	8 : 3 0	1 5 : 2 0 ~ 1 6 : 0 5	1 7 : 0 0
	養 護 教 諭			
	実 習 助 手			
	技能職員（介助）			

※ 長期休業中及び短縮（給食なし）

幼稚部休業日の幼稚部職員の休憩時間は、1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 1 5

3 寄宿舍指導員

類型	勤務開始	休憩時間	勤務終了	備 考
A	8 : 3 0	1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 1 5	1 7 : 0 0	日勤（7時間45分）
B 1	1 1 : 4 5	1 2 : 1 5 ~ 1 3 : 1 5	2 4 : 0 0	宿直（15時間30分）
	6 : 0 0		1 0 : 1 5	
B 2	1 3 : 1 5	1 4 : 1 5 ~ 1 5 : 1 5	2 4 : 0 0	宿直（15時間30分）
	6 : 0 0		1 1 : 4 5	
C	1 1 : 3 0	1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 1 5	2 0 : 0 0	遅番（7時間45分）
D	8 : 4 5	1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 1 5	1 7 : 1 5	日勤（7時間45分）
E	8 : 0 0	1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 1 5	1 6 : 3 0	早番（7時間45分）

※ 長期休業中及び短縮（給食なし）の休憩時間は、1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 1 5

4 技能職員（業務）

曜日	勤務開始	休憩時間	勤務終了
月～金	8 : 0 0	1 2 : 1 5 ~ 1 3 : 0 0	1 6 : 3 0

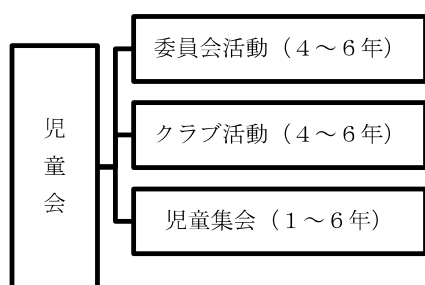
(2) 職員構成

(令和7年5月1日現在)

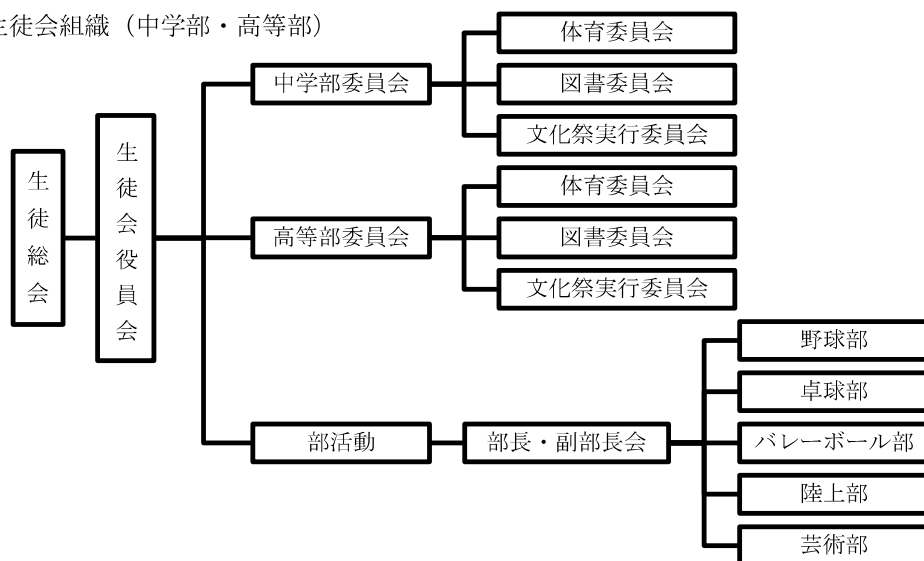
職 名	男	女	計	職 名	男	女	計
校 長		1	1	主任寄宿舎指導員	3	5	8
教 頭	2		2	寄 宿 舎 指 導 員	3	4	7
教 諭	19	44	63	事 務 部 長		1	1
助 教	2	2	4	主 任		2	2
講 師	1	1	2	主 事	1	1	2
養 護 教 諭		1	1	業 務 主 任	1		1
養 護 助 教 諭			0	業 務 主 事	1		1
助教諭(看護教員)		1	1	技 能 主 事		1	1
栄 養 教 諭	1		1	会計年度任用職員		4	4
主 任 実 習 助 手	1		1	非 常 勤 講 師	2	3	5
実 習 助 手	1		1	特 別 非 常 勤 講 師	2	7	9
				総 計	40	78	118

1 0 児童会・生徒会・舎生会組織

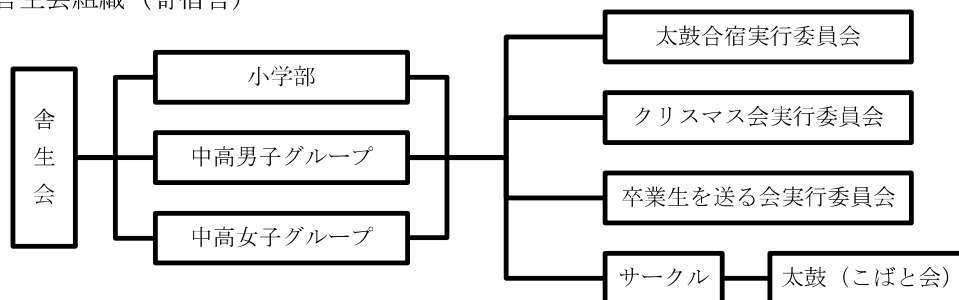
(1) 児童会組織(小学部)



(2) 生徒会組織(中学部・高等部)



(3) 舎生会組織(寄宿舎)



11 進路情報

(1) 高等部卒業生の進路状況＜過去5年間＞

(人)

年 度	大学 短期大学	専門学校	専攻科	職業訓練校	就職	就労移行	就労継続 生活介護	その他	合計
令和6年	1	0	1	0	1	1	0	0	4
令和5年	2	1	1	1	1	0	0	1	7
令和4年	1	0	3	0	1	1	0	0	6
令和3年	1	1	0	0	2	1	2	0	7
令和2年	1	0	2	0	3	0	0	0	6

(進学先) 立正大学（社会福祉学部社会福祉学科） 筑波技術大学（総合デザイン学科・産業情報学科）

東京女子体育大学（体育学部 体育学科） 目白大学（社会情報学科）

東京ビューティーアート専門学校 タカラ美容専門学校

県立特別支援学校大宮ろう学園高等部専攻科 筑波大学附属聴覚特別支援学校専攻科

(職業訓練校) 東京障害者職業能力開発校

(就職先) UDトラックス株式会社 日清シスコ株式会社 すかいらーくレストランズ

キャノン電子株式会社 菱信データ株式会社 株式会社SUBARU

(福祉就労) ヤマト自立センタースワン工舎新座 ふれあいの里・どんぐり

多機能型事業所あおぞら

(就労移行) 東京聴覚障害者支援事業所RONAスクール

(2) 卒業生数

(人)

年度	幼稚部	小学部	中学部	高等部	全校卒業生数	年度	幼稚部	小学部	中学部	高等部	全校卒業生数
平成17年	12	5	7	10	34	平成27年	8	6	8	5	27
平成18年	9	5	11	6	31	平成28年	14	7	7	6	34
平成19年	6	4	4	6	20	平成29年	7	6	8	10	31
平成20年	11	9	5	8	33	平成30年	8	4	6	7	25
平成21年	5	5	5	13	28	令和元年	9	10	7	4	30
平成22年	8	9	6	5	28	令和2年	9	8	8	6	31
平成23年	10	6	11	9	36	令和3年	4	7	5	7	23
平成24年	5	8	5	4	22	令和4年	3	8	10	6	27
平成25年	12	8	10	5	35	令和5年	8	3	7	7	25
平成26年	9	7	9	9	34	令和6年	4	8	7	4	23

1 2 位置・校地校舎配置図

埼玉県坂戸市鎌倉町14-1

校地面積	26,319.00㎡	建物面積	8,734.96㎡
内 建物敷地等	18,584.00㎡	内 一般校舎面積	7,699.54㎡
内 運動場	7,735.00㎡	内 宿舍舎面積	1,035.42㎡



交通案内図

* 東武東上線北坂戸駅
東口下車 徒歩15分

